

新春法話 「自分の長所に自信をもとう！」

あけましておめでとうございます。

ようこそお地藏さんのお寺 正光寺の初詣にお参りいただきありがとうございます。

約二年にわたるコロナ禍は、昨年十月の緊急事態宣言解除後、今のところ感染者数は低い水準を維持しております。とは言え、世界的に見てまだまだ予断を許す現状ではありませんので、今まで通り、マスクや手の消毒など日頃の感染防止活動を意識し、コロナ禍に見舞われないようお互いに気をつけていくことが、今年も求められていくことでしょう。

さて、長引くコロナ禍により、仕事や学業などで自信を失うことで、消極的な考え方や行動になつた人が増えたように思えます。

物事を暗く考えれば、負のスパイラル（螺旋階段）により、ますます悪い方へと自分を導きます。そして苦しみも多くなり、生きづらさを感じてしまいます。ですからよくよく自分の心の点検をし、すこしでも心の中が明るくなるようにすることが大切です。まさにお正月は、心のリフレッシュをする時間ですので、自分の心の内を見つめてはどうでしょうか。

人は誰にでも、長所・短所があります。長所は自分の良い点、得意とするところで、短所はその逆です。しかし自分で分かっているようで分らないのが長所・短所です。長所と思っていることが周りから見れば短所となっていたり、短所と思っていることが実は長所だったりすることがあります。

自分の長所・短所を知るには、自分で判断するのではなく、周りの人たち 家族や友人仲間になら直に聞いてみると良いでしょう。子どもの頃は、親や学校の先生に褒められたり、注意されたりしていました。そのおかげで自分の長所・短所に気づくものでした。しかし大人になるとそういった機会も減りますから、いつしか子どもの頃の長所・短所を見失っているかもしれません。聞くにあたっては、耳触りの良いことだけでなく悪いことも聞いて嫌な思いをするかもしれませんが、自分を知ると思い耐え忍ぶことも大切です。

あらためて自分の長所を知れば、自信を持つて活かしてください。必ず果報に恵まれることでしょう。また短所を知れば、急に直すことはせず、短所を意識してあせらずゆっくり直していけば、その努力が必ず長所へと変わっていくはずですよ。

正光寺のご本尊様である地藏菩薩は、大地の恵みを具現化した仏様です。植物が大地に根を張り養分を吸収しやすく育っていくように、ご本尊様へ信心を深めることで、皆様の心が慈しみ深く育まれることでしょう。至心に手を合わせ、ご本尊様から御利益を授かり安心を得てください、今年一年「自分の長所に自信をもとう！」で、日々充実した生活を送れますことお祈り申し上げます、新春法話とさせていただきます。

合掌

令和四年 壬寅 元旦

延命山正光寺 住職 高野隆晃